

2020年代を通じて
実現すべき高大連携— 生徒・学生が
『持続可能な社会の創り手』となるために —

急激に変化する社会の中、「持続可能な社会の創り手」となる子どもたちの資質・能力を育むため、中央教育審議会は、2021年1月、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して」を答申した。答申は、「全ての子どもたちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現」に焦点をあてている。高等学校・大学双方が教育の質、多様性や包摂性を高め、誰一人取り残すことのない教育を展開する上で、今、両者の連携・接続には何が求められ、どう考えて実践すべきなのだろうか。

京都高大連携研究協議会は、学校間競争や個別の利害関係を乗り越え、「産・官・学」という京都ならではの人材育成を目指し、2003年5月に発足した。以降、本フォーラムを主軸とした様々な高大連携事業を展開し、2022年度は協議会発足20年目となる。

20回目となる本フォーラムでは、高大連携・接続の歩みを振り返るとともに、「持続可能な社会の創り手」を育てる高大連携教育の実現について、当事者が同じ場で共有し、考える機会とする。

2022年12月3日(土)

10:00~17:30 (受付9:30~)

ハイブリッド
開催〈会場〉
キャンパスプラザ京都〈オンライン〉
Zoom

参加費

京都府内の高等学校・大学関係者 1,000円
上記以外の方 2,000円
※「報告集」を含みます。

第1部 10:00~15:00

ハイブリッド 会場 150名 / オンライン 300名

総合司会 山本 以和子 氏 (大学コンソーシアム京都 高大連携推進室員 / 京都工芸繊維大学 工芸科学部 教授)
開会挨拶 黒坂 光 氏 (京都高大連携研究協議会 会長 / 公益財団法人大学コンソーシアム京都 理事長)
趣旨説明 長谷川 豊 氏 (大学コンソーシアム京都 高大連携推進室長 / 京都府立大学 公共政策学部 准教授)

記念講演1 (10:20~11:05)

高等学校教育には何が求められているか
~「令和の日本型学校教育」答申の描くもの~

講師 荒瀬 克己 氏 (独立行政法人教職員支援機構 理事長)

記念講演2 (11:15~12:00)

トランジション実現のための影響の大きな
高校・大学での学びを理論的、実証的に示す

講師 溝上 慎一 氏 (学校法人桐蔭学園 理事長 / 桐蔭横浜大学 教授)

パネルディスカッション (13:00~15:00)

どうすれば「持続可能な社会の創り手」を育成できるのか

コメンテーター 荒瀬 克己 氏、溝上 慎一 氏

事例報告者 伊藤 恵哉 氏 (京都府教育委員会 高校教育課 指導主事)

滝本 順之 氏 (京都市教育委員会 学校指導課 指導主事)

酒井 淳平 氏 (立命館宇治中学校・高等学校 教諭)

コーディネーター 杉岡 秀紀 氏 (大学コンソーシアム京都 高大連携推進室員 / 福知山公立大学 地域経営学部 准教授)

第2部 15:30~17:30 ※第2部の詳細は、裏面をご覧ください。

第1分科会 / 第2分科会 / 第3分科会 / 特別分科会① / 特別分科会② ※特別分科会②は、12月10日(土)の開催です。

第2部 分科会

2022年12月3日(土) 15:30 ~ 17:30

第1分科会

ハイブリッド 会場 30名 / オンライン 40名

高大連携を継続・発展させる意義と工夫 ～夏期実習「地球環境と海の生態系」を通して～

報告者 本藤 聡仁氏
(京都府立西舞鶴高等学校 理数探究科 教諭)

報告者 鈴木 啓太氏
(京都大学 フィールド科学教育研究センター 助教)

コーディネーター 井上 実氏
(京都府教育委員会 高校教育課 指導主事)

第2分科会

ハイブリッド 会場 30名 / オンライン 40名

高校の探究学習は、キャリア発達に どのように影響しているのか

報告者 古田 悠馬氏
(京都大学大学院 理学研究科 博士後期課程 1年)

報告者 岩間 智哉氏
(京都府立大学 文学部 1年)

報告者 三添 りん氏
(大阪教育大学 教育学部 1年)

コーディネーター 乾 明紀氏
(京都橘大学 経済学部 准教授)

コーディネーター 加藤 健氏
(京都市教育委員会 学校指導課 指導主事)

第3分科会

ハイブリッド 会場 30名 / オンライン 40名

『大学の学び』を展望する高校での学びと体験 ～生徒の主体的・多面的な参加～

報告者 大山口 暁氏
(京都産業大学附属高等学校 探究科主任)

報告者 佐藤 賢一氏
(京都産業大学 生命科学部 教授)

コーディネーター 塩田 明信氏
(京都産業大学附属高等学校 副教頭)

特別分科会①【高大接続】

会場のみ 定員 40名

持続可能な社会の創り手の育成に つながる高大接続 ～国際比較から見える可能性～

報告者 花井 渉氏
(九州大学 人間環境学研究院 教育学部門 准教授)

報告者 細尾 萌子氏
(立命館大学 文学部 准教授)

コーディネーター 山本 以和子氏
(京都工芸繊維大学 工芸科学部 教授)

2022年12月10日(土) 14:30 ~ 16:00

<参加費無料>

特別分科会②【高大社連携キャリア教育】

ハイブリッド 会場 30名 / オンライン 40名

高大社連携フューチャーセッション 成果報告

～生徒・学生実行委員会による
サードステージを振り返る～

報告者 2022年度高大社連携フューチャーセッション
実行委員

コーディネーター 乾 明紀氏
(京都橘大学 経済学部 准教授)

コーディネーター 杉岡 秀紀氏
(福山山公立大学 地域経営学部 准教授)

オブザーバー 滋野 哲秀氏
(元 龍谷大学 文学部 教授)

※各プログラムの概要は、HPをご確認ください。

申込方法

大学コンソーシアム京都のWEBサイトからお申込みください。
<https://www.consortium.or.jp/project/kodai/education-forum>



高大連携教育フォーラム

手順 >>>

- WEBからのお申込み(先着順)**
会場参加またはオンライン参加のどちらかを選択のうえ、お申し込みください。
- 申込完了メールの受信**
申込手続き完了後の参加分科会の変更はできませんので、ご注意ください。
- 参加費のお支払い**
申込手続き完了後、郵送にて振込票(請求書)を送付いたしますので、最寄りのコンビニエンスストア(銀行などの金融機関では不可)で参加費をお支払いください。
参加費支払締切:2022年11月18日(金)
- 「参加に関するお知らせ」メールの受信(11月下旬)**
会場参加の方には、受付時に必要な「参加証QRコード」を送付いたします。
オンライン参加の方には、Zoomへの参加方法等をお知らせいたします。
- 来場またはZoomから参加(当日)**
会場参加の方は、「参加証QRコード」を持参のうえ、受付で提示して、ご参加ください。
オンライン参加の方は、申込みプログラムの参加URL等からアクセスして、ご参加ください。

申込期間 10月7日(金)9:00~11月4日(金)17:00

■ 注記

- 新型コロナウイルス感染症拡大により、オンライン開催のみに変更する場合がございます。
- 会場の定員を超えた場合は、オンラインでの参加をお願いする場合がございます。
- 申込者以外の参加はご遠慮ください。当日、オンラインでの無断参加を確認しました際には、後日、参加費を請求いたします。
- お支払いいただいた参加費は、いかなる理由があっても返金には応じられません。あらかじめご了承ください。
- 「報告集」は、参加費をお支払いいただいた後、やむを得ずご欠席された方にも送付いたします(3月予定)。
- その他、申込方法の詳細や注意事項については、HPよりご確認ください。

公益財団法人 大学コンソーシアム京都
教育開発事業部 高大連携事業担当

お問い合わせ先
【火~土 9:00 ~ 17:00】

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下ルキャンパスプラザ京都(月曜休館)
TEL:075-353-9153 FAX:075-353-9101 E-mail:kodai@consortium.or.jp